

平成27年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成27年2月12日

上場取引所 東

上場会社名 アプライド株式会社
 コード番号 3020 URL <http://www.applied-g.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 岡 義治
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画部長 (氏名) 坂井 雅実
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 092-481-7801

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	18,596	3.5	134	385.8	125	313.8	65	
26年3月期第3四半期	19,262	13.8	27		30		4	

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 57百万円 (252.3%) 26年3月期第3四半期 16百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	51.75	
26年3月期第3四半期	3.66	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		%
27年3月期第3四半期	11,716		3,114			26.0
26年3月期	12,180		3,159			25.3

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 3,050百万円 26年3月期 3,087百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期		30.00		50.00	80.00
27年3月期		30.00			
27年3月期(予想)				30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年 3月期の連結業績予想(平成26年 4月 1日～平成27年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,010	6.2	225	13.5	230	10.2	116	9.4	92.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	1,351,600 株	26年3月期	1,351,600 株
期末自己株式数	27年3月期3Q	82,641 株	26年3月期	82,641 株
期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	1,268,959 株	26年3月期3Q	1,259,071 株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府、日銀による経済・金融政策により、円安、株高が進み、企業収益や雇用情勢に改善がみられるものの、消費税増税後の個人消費の回復は鈍く、円安進行による原材料の高騰等、先行きの不透明感は払拭できない状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは、ハードとサービスを融合した仕組みの販売を中心に据え、法人顧客に対する展開を強力に推進し、利益の創出と基盤強化を図りました。

店舗展開におきましては、パソコン専門店「アプライド」26店舗、テレビゲーム専門店「シータショップ」12店舗、化粧品・雑貨専門店「ハウズ」5店舗を運営し、専門店としての差別化を推進いたしました。

大学、官公庁向けの販売を主体とするS I営業では、22拠点体制で、エリア拡大および営業人員の増強を図り、技術力を活かした高付加価値商品及びサービスを軸に、ソリューション営業を推進いたしました。

卸販売を中心とした特機営業では、首都圏における商品調達と仕入先開拓に注力し、人員増強による販売チャネルの開拓を行い、大幅な売上拡大を図りました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間による売上高は185億96百万円、利益面におきましては、経常利益は1億25百万円、四半期純利益は65百万円となりました。

セグメント別の売上高は次の通りです。

- ① パソコン・ゲーム事業は、専門店としての新システム・サービスの導入に加え、法人・ビジネスユーザー向けの販売を強化することにより、売上高は180億33百万円となりました。
- ② 化粧品・雑貨事業は、化粧品・雑貨専門店「ハウズ」の大型店となるハウズ久留米店・太宰府店を10月に同時オープンいたしました。プライベートブランド製品や差別化商品を中心とした品揃えに注力し、店舗販売を強化することにより、売上高は2億76百万円となりました。
- ③ 出版・広告事業は、販促全般に関するメディアビジネスを展開し、紙媒体に加え、デジタルメディアを応用した商品、サービスの展開及びイベントの開催等を融合して行うことにより、売上高は2億86百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ4億63百万円減少し、117億16百万円となりました。これは主に、現金及び預金の減少5億25百万円によるものです。

負債の部は、前連結会計年度末に比べ4億18百万円減少し、86億2百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少2億79百万円によるものです。

純資産の部は、前連結会計年度末に比べ45百万円減少し、31億14百万円となりました。これは主に、利益剰余金の減少36百万円によるものです。

この結果、自己資本比率は、26.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、概ね予想通りに推移しており、現時点では、平成26年5月14日に公表いたしました通期の業績予想から修正を行っておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,462	936
受取手形及び売掛金	2,597	2,914
たな卸資産	2,476	2,141
その他	434	447
貸倒引当金	△15	△20
流動資産合計	6,955	6,420
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,545	1,669
土地	2,481	2,481
その他(純額)	83	76
有形固定資産合計	4,109	4,227
無形固定資産	22	24
投資その他の資産		
敷金及び保証金	948	905
その他	144	139
投資その他の資産合計	1,093	1,044
固定資産合計	5,225	5,296
資産合計	12,180	11,716

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,255	1,975
短期借入金	450	650
1年内返済予定の長期借入金	1,097	1,186
未払法人税等	154	22
賞与引当金	191	85
ポイント引当金	70	61
その他	980	1,227
流動負債合計	5,200	5,209
固定負債		
長期借入金	3,167	2,756
長期未払金	402	402
退職給付に係る負債	240	226
その他	9	9
固定負債合計	3,820	3,393
負債合計	9,021	8,602
純資産の部		
株主資本		
資本金	381	381
資本剰余金	406	406
利益剰余金	2,390	2,354
自己株式	△91	△91
株主資本合計	3,087	3,050
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△0	△0
その他の包括利益累計額合計	△0	△0
少数株主持分	72	63
純資産合計	3,159	3,114
負債純資産合計	12,180	11,716

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
売上高	19,262	18,596
売上原価	14,846	14,399
売上総利益	4,415	4,196
販売費及び一般管理費	4,387	4,062
営業利益	27	134
営業外収益		
受取利息	5	4
受取手数料	10	12
協賛金収入	8	12
その他	42	15
営業外収益合計	66	44
営業外費用		
支払利息	44	38
為替差損	18	4
その他	1	9
営業外費用合計	64	52
経常利益	30	125
特別損失		
固定資産除却損	13	-
特別損失合計	13	-
税金等調整前四半期純利益	17	125
法人税、住民税及び事業税	21	37
法人税等調整額	△10	30
法人税等合計	11	68
少数株主損益調整前四半期純利益	6	57
少数株主利益又は少数株主損失(△)	1	△8
四半期純利益	4	65

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	6	57
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10	△0
その他の包括利益合計	10	△0
四半期包括利益	16	57
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	14	65
少数株主に係る四半期包括利益	1	△8

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。